

これまでの経過(平成30年7月豪雨を踏まえた緊急点検)

第1回連絡会
(H30.7.30)

実態把握

【内容】 ○実態把握のための調査依頼

【趣旨】 ○本県の警戒避難体制の確認(平成30年7月豪雨規模に本県は耐え得るのか?)

第2回連絡会
(H30.10.30)

取組強化の必要性を共有

【内容】 ○調査結果(実態把握)の共有(事務局で整理した考察・課題の提示)
○意向調査の依頼(事務局案以外の課題、課題に対する具体的対応)

【趣旨】 ○実態を把握したところ、本県においても被災地(西日本)と共通のことが課題となり得ることが判明
○このことから、近年の豪雨被害の頻発を踏まえ、協議会全体として取組強化する方向性とした

第1回担当者会議
(H30.12.14)

取組強化内容の調整

【内容】 ○意向調査結果の共有
○課題に対する具体的対応の確認(時期、頻度、期限等の聞き取り確認)

【趣旨】 ○協議会全体で取組強化する内容決定に向け調整(具体的対応をベースに取組強化内容に反映)

第1回連絡会
(H31.4.25)※今回

取組強化内容の提案

【内容】 ○緊急点検結果(や意向調査結果)に基づく取組強化内容の提案

【趣旨】 ○協議会前に構成員と議論し、合意形成を図る

減災対策協議会
(R1.5.30)

【内容】 ○緊急点検結果に基づく取組強化内容を決定

【趣旨】 ○強化すべき取組を栃木県減災対策協議会の取組に位置づけ